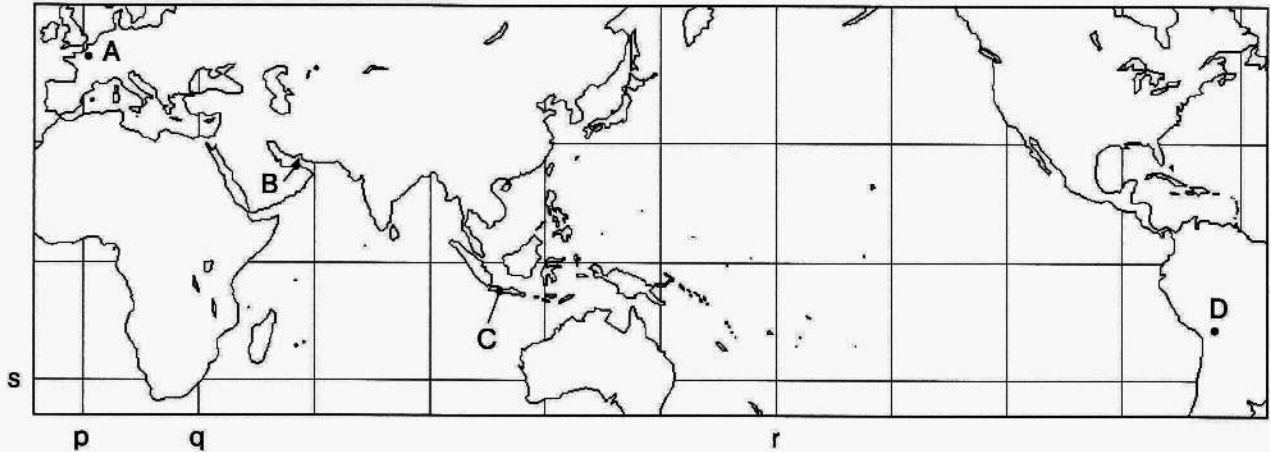


問1 Kさんは、都市A～Dについて調べ学習をおこない、次の略地図と文章を作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。略地図中の緯線は赤道から、経線は本初子午線からそれぞれ30度ごとに引いたものである。

略地図



文章

- 地球上の位置は、緯度と経度を用いて表されます。略地図において、緯度と経度がともに0度である地点は、赤道と **あ** で示した経線が交わったところにあります。また、sで示した緯線とqで示した経線が交わった地点に対して、地球の中心を通った反対側の地点の位置は、**い** です。
- ①都市Aを首都とする国では、2024年にオリンピック・パラリンピックが開催される予定です。
- 都市Bの近くの海域では、②エネルギー源として利用できる資源が多く産出されます。
- 都市Cを首都とする国では、油やしや③コーヒー豆などのプランテーションがさかんです。
- 都市Dは、アンデス山脈の高地に位置しています。

(ア) 文章中の **あ** , **い** にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、次の1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. あ：p い：北緯30度，西経30度 | 2. あ：p い：北緯30度，西経150度 |
| 3. あ：p い：北緯60度，西経30度 | 4. あ：p い：北緯60度，西経150度 |
| 5. あ：r い：北緯30度，西経30度 | 6. あ：r い：北緯30度，西経150度 |
| 7. あ：r い：北緯60度，西経30度 | 8. あ：r い：北緯60度，西経150度 |

(イ) ー線①における産業の様子について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 沿海部に設けられた経済特区に、外国の企業が進出している。
2. 周辺国で製造された部品をもとに、航空機を組み立てる工場がある。
3. 北緯37度以南の温暖な地域で、先端技術産業が発達している。
4. 鉄鉱石や石炭、ボーキサイトなどの資源を、他国にさかんに輸出している。

(ウ) ——線②に関して、次の表1を参考にしながら、あとの文X、Yの正誤の組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表1 主な国の発電量のエネルギー源ごとの割合

国	年	水力	火力	原子力	風力	太陽光	地熱	その他
日本	2010	7.8%	66.7%	24.9%	0.4%	0.0%	0.2%	0.0%
	2017	8.9%	85.5%	3.1%	0.6%	1.6%	0.2%	0.0%
ブラジル	2017	62.9%	27.0%	2.7%	7.2%	0.1%	0.0%	0.1%
フランス	2017	9.8%	13.0%	70.9%	4.4%	1.7%	0.0%	0.2%

(『世界国勢図会 2020 / 21年版』【数字でみる 日本の100年 改訂第7版】をもとに作成)

※ 小数第2位を四捨五入しているため、エネルギー源ごとの割合の合計が100%にならないことがある。

X 表1中の3か国における2017年の発電量の割合について、水力、風力、太陽光、地熱を利用した発電量の割合の合計が最も低い国は、ブラジルである。

Y 日本では、2010年から2017年までのあいだに、東日本大震災での原子力発電所の事故を背景に、原子力を利用した発電量の割合が低下した。

1. X : 正 Y : 正 2. X : 正 Y : 誤 3. X : 誤 Y : 正 4. X : 誤 Y : 誤

(エ) ——線③に関して、次の表2中の品目1～4は、コーヒー豆、米、小麦、バナナのいずれかを示している。コーヒー豆の割合を示したものとして最も適するものを、表2中の品目1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

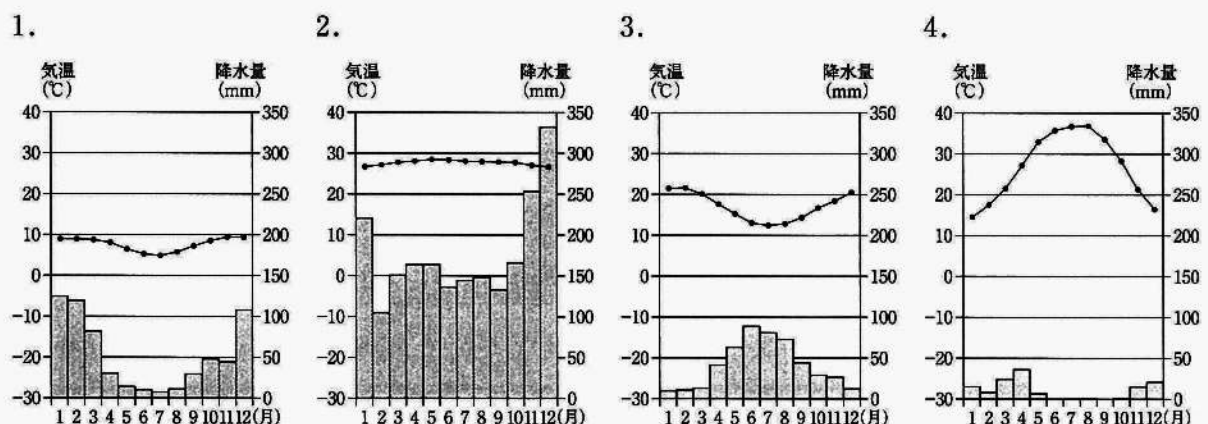
表2 農産物の各品目の生産量の州ごとの割合 (2019年)

品目	州	アジア	ヨーロッパ	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	オセアニア
1		89.6%	0.5%	5.1%	1.5%	3.2%	0.0%
2		54.1%	0.5%	18.4%	10.4%	15.1%	1.5%
3		44.1%	34.8%	3.5%	11.5%	3.8%	2.4%
4		31.9%	0.0%	12.0%	12.2%	43.3%	0.6%

(国際連合食糧農業機関ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

※ 小数第2位を四捨五入しているため、生産量の州ごとの割合の合計が100%にならないことがある。

(オ) 都市Dの気温と降水量を表したグラフとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。



(気象庁ウェブサイト掲載資料 (1991～2020年)をもとに作成)

問2 長野県の産業について興味をもったKさんは、次の資料1～資料4を集めた。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

資料1 中部地方における県ごとの就業者数と産業別就業者数の割合（2017年）（就業者数の単位：万人）

	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
就業者数	116.5	55.4	61.0	42.2	44.2	111.2	105.9	194.5	406.9
第1次産業	5.3%	2.7%	2.9%	3.5%	6.9%	8.5%	3.4%	3.3%	2.1%
第2次産業	29.7%	33.9%	28.2%	31.4%	28.3%	28.7%	32.6%	33.4%	32.7%
第3次産業	65.1%	63.4%	68.9%	65.1%	64.8%	62.7%	64.1%	63.3%	65.3%

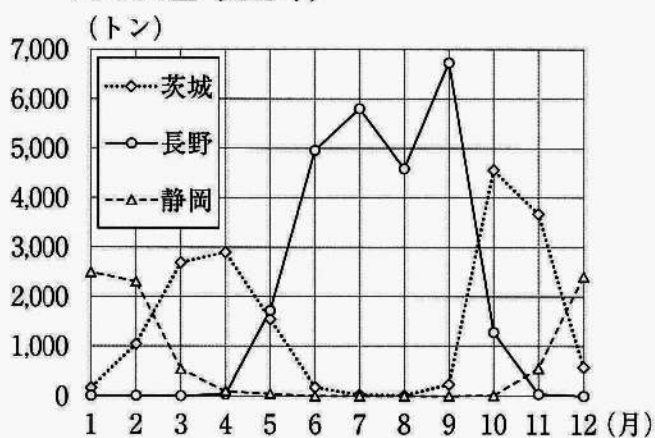
（「データでみる県勢 2020年版」をもとに作成）

※ 小数第2位を四捨五入しているため、県ごとの産業別就業者数の割合の合計が100%にならないことがある。

資料2 長野県におけるレタス生産及び他の都道府県への出荷についての説明

- 長野県では、6月上旬から10月上旬までレタスの生産がさかんです。長野県のレタスの生産量は、全国第1位です。
- 早朝に収穫して、その日のうちに東京・大阪・名古屋等の大都市圏に出荷します。輸送中に野菜が傷まないように、専用のトラックで運びます。

資料3 レタスの生産量上位3県から東京へ出荷されるレタスの量（2020年）



（東京都中央卸売市場ウェブサイト掲載資料をもとに作成）

資料4 長野県白馬村における外国人観光客の延べ宿泊者数の推移（単位：人）

区分	年	2015	2016	2017	2018	2019
アジア		33,499	36,596	50,654	57,871	67,113
北アメリカ		7,172	6,762	9,083	16,558	21,444
ヨーロッパ		5,162	6,117	7,017	9,793	9,147
オセアニア		53,517	53,868	46,048	78,756	170,739

（白馬村ウェブサイト掲載資料をもとに作成）

(ア) 資料1に関して、次の産業の名称X～Zのうち第1次産業に分類されるものと、資料1から読み取れることについて説明した文a、bの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

産業の名称	X サービス業	Y 建設業	Z 林業
読み取れること	a 中部地方において、第2次産業の就業者数が最も多いのは富山県である。		
	b 中部地方における第3次産業の就業者数は、600万人を上回っている。		

1. Xとa 2. Xとb 3. Yとa 4. Yとb 5. Zとa 6. Zとb

(イ) 長野県におけるレタス生産及び他の都道府県への出荷について説明したものととして適切でないものを、資料2、資料3の内容を参考にしながら、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 標高が高く夏でも冷涼な気候を生かすことができる地域で、レタスが生産されている。
2. 国内の他の産地から東京へのレタスの出荷量が多くなる時期に、長野県からの出荷量も多くなる。
3. 道路網の整備を背景として、収穫したその日のうちにレタスを大都市圏に届けられるようになった。
4. 保冷車の普及を背景として、鮮度を保ったままレタスを大都市圏に届けられるようになった。

(ウ) 資料4から読み取れることについて説明したものととして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 2015年の延べ宿泊者数の合計は、15万人を上回っている。
2. 2015年から2019年にかけて、年ごとの延べ宿泊者数は、すべての区分で増加し続けている。
3. 「アジア」と「オセアニア」を比べたとき、「2015年の延べ宿泊者数」に対する「2015年から2019年にかけて増加した延べ宿泊者数」の割合が高いのは、「オセアニア」である。
4. 「北アメリカ」と「ヨーロッパ」はどちらも、「2019年の延べ宿泊者数」が「2015年の延べ宿泊者数」の2倍を上回っている。

(エ) 次の地形図は、長野県白馬村の一部を示したものである。この地形図から読み取れることについて説明したものととして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

地形図



(2万5千分の1の電子地形図 国土地理院作成(令和3年調製))一部改変

1. 4方位で考えると、「白馬大橋」の西側には、「田」が広がっている。
2. 8方位で考えると、「町・村役場」からみて北西の方位に「消防署」がある。
3. **P**で示した地点の標高は、800mをこえている。
4. **P**—**Q**の地図上の長さが8cmであるとすると、実際の距離は2kmである。

問3 Kさんは、仏教の歴史について発表するために、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

1 古代から中世にかけての仏教と政治

① 仏教は、朝鮮半島から日本に伝わりました。私は、古代から中世にかけての仏教に関するできごとについて年代の古い順に並べ、次の表にまとめました。

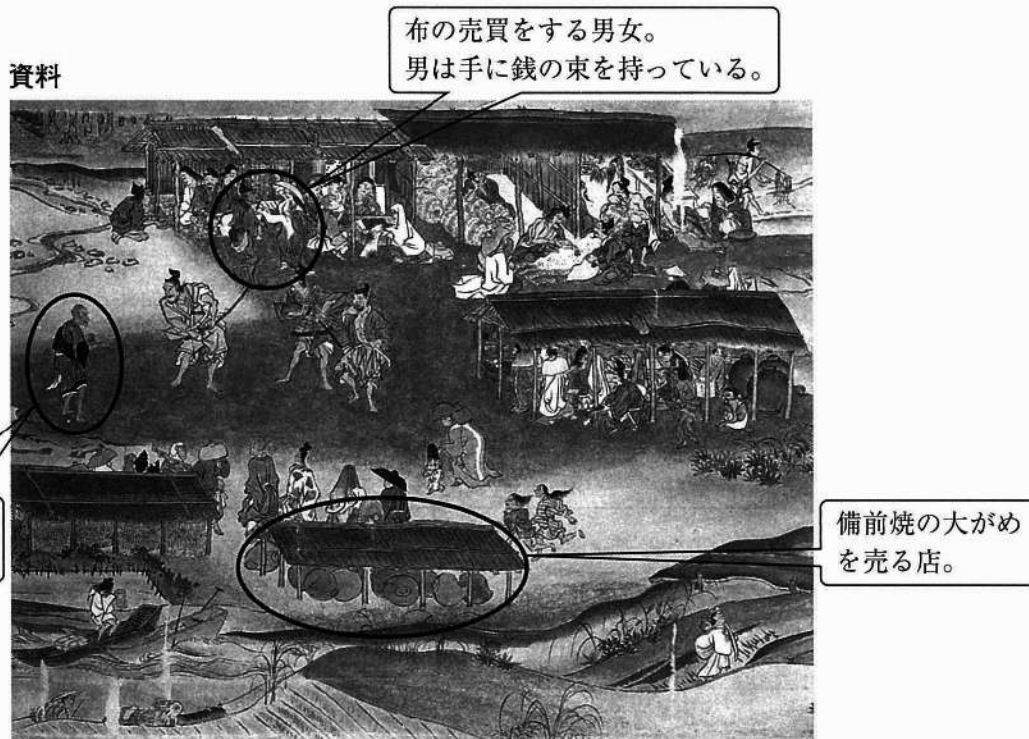
表

古代から中世にかけての仏教に関するできごと	
伝染病や災害などの不安を取り除き国家を守るため、 あ に大仏がつくられた。	
京都の宇治に、平等院鳳凰堂がつくられた。	↑ A ↓
足利義満によって、禅宗の様式をとりいれた3層の建築物がつくられた。	
^か 加賀（現在の石川県）で、 い の信者が守護をたおして自治をおこなうようになった。	

2 中世の絵画に描かれた僧の姿

次の資料は、備前（現在の岡山県）における様子を表したものです。

資料



(国立国会図書館ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

3 近世における仏教と人びとのかかわり

② 幕府は、宗門改を全国的に制度化し寺院に宗門改帳をつくらせて、人びとが仏教徒であることを証明させました。

(ア) 表中の **あ**， **い** にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|----------|-------|----------|-------------|
| 1. あ：法隆寺 | い：真言宗 | 2. あ：法隆寺 | い：浄土真宗（一向宗） |
| 3. あ：東大寺 | い：真言宗 | 4. あ：東大寺 | い：浄土真宗（一向宗） |

(イ) 表中の **A** の期間におこったできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを、年代の古いものから順に並べたものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Ⅰ	フビライが日本に服属を要求したが、北条時宗はその要求を拒んだ。
Ⅱ	日明貿易が始まり、明に向かう貿易船は勘合の持参を義務づけられた。
Ⅲ	平清盛によって宋との貿易が推進され、陶磁器や書籍が日本にもたらされた。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ | 2. Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ | 3. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ |
| 4. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ | 5. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ | 6. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ |

(ウ) ——線①に関して、仏教が日本に伝わったあとの日本でおこったできごとについて説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 大陸や朝鮮半島から伝わった稲作が、東北地方にまで広まった。
- 大宰府を守るために、水城がつくられた。
- 邪馬台国の卑弥呼が王になり、倭国内の争いがおさまった。
- 現在の大阪府にあたる地域に、日本最大の前方後円墳がつくられた。

(エ) 次の文1～4のうち、——線②のできごとがおこった時期に最も近い時期の日本のできごとについて説明したものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- オランダの商館が、長崎の海に築かれた出島に移された。
- ロシア使節のレザノフが長崎に来航し、日本に通商を要求した。
- 長崎において、ポルトガルとの貿易が始まった。
- 田沼意次が、長崎での貿易を活発にするために、海産物の輸出を拡大した。

(オ) レポート中の資料に関して、次の資料が表している様子について説明した文X～Zと、中世の日本の様子について説明した文a、bの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料が表している様子	X	成人男子が、布や特産物を自ら都に運んで納めている様子を表している。
	Y	交通の要所にひらかれた定期市で、取引がおこなわれている様子を表している。
	Z	諸藩の役人が、年貢米や特産物を販売し貨幣を手に入れている様子を表している。
中世の日本	a	座禅によって自らの力で悟りをひらこうとする禅宗が、幕府の保護を受けた。
	b	検地などの政策によって兵農分離が進み、武士は帯刀などの特権をもった。

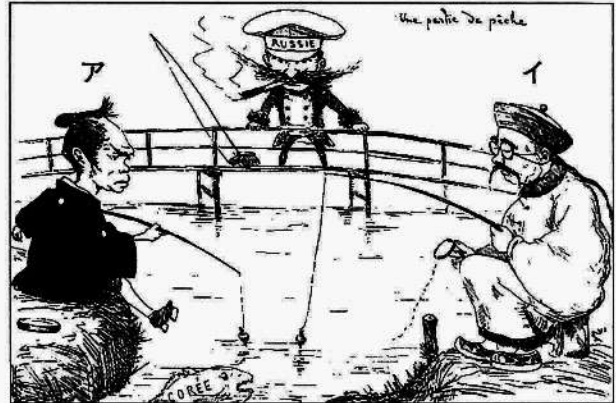
- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. Xとa | 2. Xとb | 3. Yとa | 4. Yとb | 5. Zとa | 6. Zとb |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

問4 Kさんは、メモと資料をもとに近現代の歴史に関するレポートを作成した。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ 19世紀半ばから後半にかけての世界のできごと

- イギリスが、インドを植民地とし、ビルマ（現在のミャンマー）を支配下においた。
- フランスが、ベトナムをめぐる清との戦争に勝利し、インドシナに勢力を伸ばした。
- ロシアが、日本海に面した沿海州に海軍基地をつくり、シベリア鉄道の建設を始めた。
- アメリカ合衆国が、ハワイを併合し、フィリピンを獲得した。
- ドイツが、太平洋の島々を植民地にした。

資料 19世紀後半の東アジアを風刺した絵画



(川崎市市民ミュージアムウェブサイト掲載資料をもとに作成)

レポート

1 メモと資料の内容について

19世紀半ばから後半にかけての世界では、メモで示されたできごとからわかるように、あとよばれる考え方がみられました。また、資料では、日本を含む4か国が表されており、資料から当時の東アジアの国際関係を推測することができます。

2 メモと資料の内容をふまえて設定した学習課題

メモで示されたできごとがおこった時期の日本は、欧米諸国と国際的に対等な地位を得るために、どのようにして近代化を進めたのだろうか。

(ア) レポート中のあにあてはまる語句として最も適するものを、次の1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 1. 帝国主義 | 2. ファシズム | 3. 民族自決 |
| 4. 冷戦 | 5. ルネサンス | 6. 尊王攘夷 |

(イ) 次の文a～eのうち、資料について正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- a ア、イの人物の衣服などから考えると、イの人物は清を表していると判断することができる。
- b ア、イの人物が座っている位置と中国と朝鮮半島の位置関係に関連付けて考えると、イの人物は朝鮮を表していると判断することができる。
- c 日露戦争がおこっていたときの、東アジアの国際関係を風刺したものである。
- d 日清戦争がおこる前の、東アジアの国際関係を風刺したものである。
- e 日本が朝鮮半島を植民地にしたあとの、東アジアの国際関係を風刺したものである。

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. a, c | 2. a, d | 3. a, e | 4. b, c | 5. b, d | 6. b, e |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|

(ウ) メモ中の——線に関して、東南アジアでおこったできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを、年代の古いものから順に並べたものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ 日本の陸軍が、イギリス領のマレー半島に上陸し、シンガポールを占領した。
- Ⅱ アジア・アフリカ会議が、インドネシアのバンドンでひらかれた。
- Ⅲ 沖縄の基地から出撃したアメリカ合衆国の爆撃機が、北ベトナムを爆撃した。

- 1. Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ
- 2. Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ
- 3. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- 4. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ
- 5. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ
- 6. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

(エ) レポート中の学習課題を解決するための調査について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 1. この時期の日本は、欧米諸国と貿易をおこなう際に、自国の産業を保護するために関税の税率を自由に設定することが可能であったことに着目し、輸出入額の推移について調査する。
- 2. この時期の日本では、成人男性による普通選挙がはじめて実現したことに着目し、政府が欧米諸国を模範として憲法にもとづく政治を進めた経緯について調査する。
- 3. この時期の日本では、ヨーロッパでおこった戦争を背景とする好景気を迎えていたことに着目し、重化学工業を中心としておこった産業の内容について調査する。
- 4. この時期の日本は、外国人が事件をおこした場合に、外国の領事が裁判をおこなう権利を欧米諸国に認めていたことに着目し、欧米諸国と結んだ条約が改正されるまでの経緯について調査する。

(オ) Kさんは、メモでまとめた国ぐにに関連するできごとを年代の古いものから順に並べ、次の表を作成した。表中の[A]～[D]の期間における日本のできごとについて説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表

メモでまとめた国ぐにに関連するできごと	
イギリスが、香港を植民地とし、賠償金を獲得した。-----	↑ [A]
フランスの思想家ルソーの考え方の影響を受けて、日本で自由民権運動が活発になった。-----	✱ [B]
レーニンの指導のもとで、ロシアで革命がおこった。-----	✱ [C]
アメリカ合衆国のサンフランシスコで、講和会議がひらかれた。-----	✱ [D]
ドイツのベルリンを分断していた壁が、取りはらわれた。-----	↓

- 1. [A]の期間に、はじめての衆議院議員総選挙がおこなわれた。
- 2. [B]の期間に、治安維持法が制定され、社会運動に対する取りしまりが強まった。
- 3. [C]の期間に、農地改革がおこなわれ、自作農が増加した。
- 4. [D]の期間に、国際連合のPKOにはじめて自衛隊の部隊が派遣された。

問5 Kさんは、米に関する様々なことを調べ、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

1 米と日本の食文化

日本の伝統的な食事は、主食である米に一汁三菜（味噌汁やおかず）を組み合わせたもので、栄養バランスが理想的であると言われています。このような食文化は「和食：日本人の伝統的な食文化」として、国際連合の専門機関である **あ** の無形文化遺産に登録されています。

2 米が経済において果たしてきた役割

現在の私たちは、①貨幣（通貨）を用いて商品を②企業などから購入していますが、貨幣（通貨）を用いた経済が浸透する以前の日本では、米が貨幣のような役割を果たしていました。

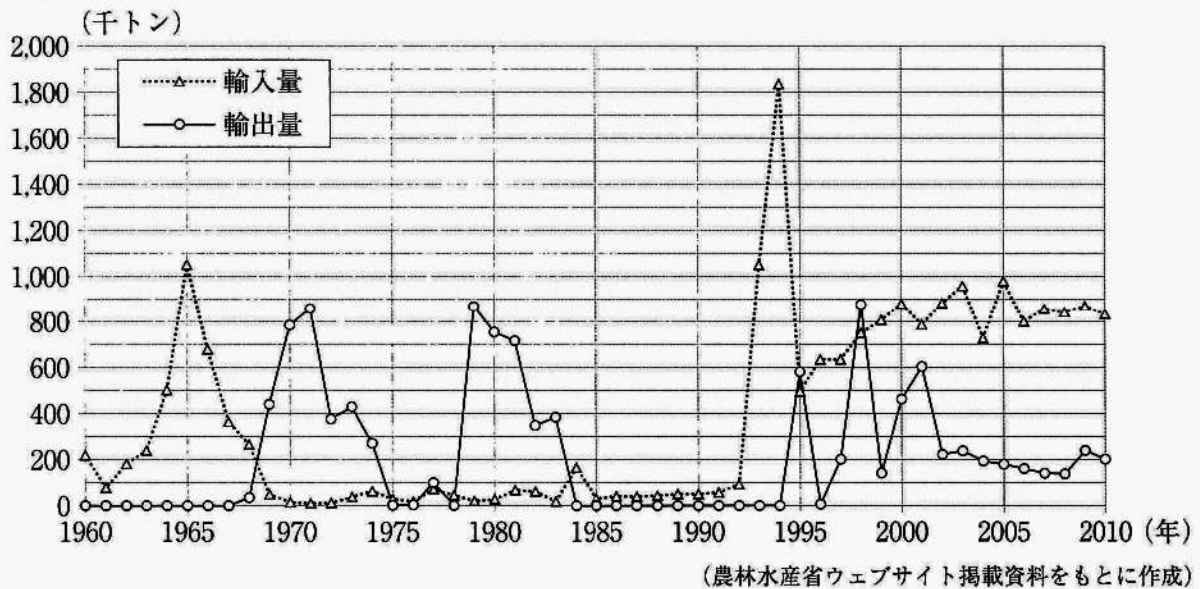
3 政府備蓄米の制度

政府は、米の **い** 著しく上回る事態に備えて、米を民間から買い入れて必要な量の備蓄米を保有しています。そのための財源として、毎年の③予算に必要な額が計上されています。

4 日本における年ごとの米の輸入量と輸出量の推移

次のグラフは、日本における年ごとの米の輸入量と輸出量の推移について示したものです。米の輸入量と輸出量は、時期によって大きく変化していることがわかりました。

グラフ



(ア) レポート中の **あ** , **い** にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、次の1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|
| 1. あ：UNESCO | い：需要量が供給量を | 2. あ：UNESCO | い：供給量が需要量を |
| 3. あ：UNICEF | い：需要量が供給量を | 4. あ：UNICEF | い：供給量が需要量を |
| 5. あ：WHO | い：需要量が供給量を | 6. あ：WHO | い：供給量が需要量を |
| 7. あ：IAEA | い：需要量が供給量を | 8. あ：IAEA | い：供給量が需要量を |

(イ) ——線①に関して、現在の日本における経済活動について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 商品を購入するにあたって、代金を常に先払いで支払うクレジットカードが普及している。
2. 一般の銀行が資金を融資することができるのは、紙幣を発行する権限をもっているからである。
3. 外国の通貨に対し円の価値が高くなると、商品を日本から外国に輸出する企業にとって有利になる。
4. 貨幣（通貨）は、財やサービスの価値を価格として表すはたらきをもっている。

(ウ) ——線②に関して、現在の日本における企業について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 企業を大企業と中小企業に分類すると、日本の企業数の90%以上は大企業である。
2. 企業には、公立病院のように、国や地方公共団体によって運営されるものがある。
3. 商品の生産が少数の企業に集中し企業間の競争が弱まると、商品の価格が上がりにくくなる。
4. 労働組合法には、企業が労働者に命じる労働時間など、労働条件の基準が定められている。

(エ) ——線③に関して、現在の日本における国の財政について説明した次の文X～Zの正誤の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

X 国の予算と決算は、内閣によって議決される。

Y 不景気のときには、景気を回復させるため、政府は公共事業などの支出を減らそうとする。

Z 政府は、累進課税の仕組みを設けることで、所得の極端な格差を調整しようとしている。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. X：正 Y：正 Z：正 | 2. X：正 Y：正 Z：誤 |
| 3. X：正 Y：誤 Z：正 | 4. X：正 Y：誤 Z：誤 |
| 5. X：誤 Y：正 Z：正 | 6. X：誤 Y：正 Z：誤 |
| 7. X：誤 Y：誤 Z：正 | 8. X：誤 Y：誤 Z：誤 |

(オ) 次の文a～fのうち、グラフから読み取れることについて正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

a 1960年から1965年にかけて、年ごとの輸出量は増加し続けている。

b 1965年から1970年までのあいだに、年ごとの輸出量が年ごとの輸入量を上回った。

c 1970年から1990年にかけて、年ごとの輸入量は20万トンを超えて下回っている。

d 1970年から1990年にかけて、年ごとの輸出量は70万トンを超えて下回っている。

e 2000年における輸入量は、1990年における輸入量の8倍を上回っている。

f 2000年と2010年を比べると、輸入量から輸出量を引いたときの差は小さくなった。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. a, c, e | 2. a, c, f | 3. a, d, e | 4. a, d, f |
| 5. b, c, e | 6. b, c, f | 7. b, d, e | 8. b, d, f |

問6 Kさんは、公民の授業で学習した内容について発表するために、次のメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

現在の社会は急速に変化しており、①日本国憲法には直接的に規定されていない権利が主張されています。このような社会を生きていくために、私は、②日本国憲法の前文にもあるように「主権が国民に存する」ことを自覚し、積極的に政治に参加したいと考えています。そのために、③現在の日本における国や地方公共団体の制度や④国際社会の動向について理解を深めたいと思います。

(ア) ー線①に関して、Kさんは、次の資料1～資料3を集めた。あとの文a～dのうち、資料1～資料3の内容について正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料1 臓器提供意思表示カードに記載された内容の一部

〈1. 2. 3. いずれかの番号を○で囲んでください。〉

1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。
2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。
3. 私は、臓器を提供しません。

〈1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。〉

【心臓 ・ 肺 ・ 肝臓 ・ 腎臓 ・ 脾臓 ・ 小腸 ・ 眼球】

資料2 臓器移植法の内容

移植術に使用するために臓器を摘出することができる場合を次の①又は②のいずれかとする。

- ① 本人の書面による臓器提供の意思表示があった場合であって、遺族がこれを拒まないとき又は遺族がないとき。
- ② 本人の臓器提供の意思が不明の場合であって、遺族がこれを書面により承諾するとき。

資料3 臓器移植に関する説明

臓器を提供する意思表示は、15歳以上が有効ですが、実際の提供については本人の拒否の意思が無ければ、15歳未満でも家族の承諾があれば提供が可能です。また、提供しない意思表示については年齢にかかわらず有効です。

(厚生労働省及び日本臓器移植ネットワークウェブサイト掲載資料をもとに作成)

- a 臓器提供意思表示カードには、知る権利を尊重するための内容が記されている。
- b 臓器提供意思表示カードには、自己決定権を尊重するための内容が記されている。
- c 15歳未満の者は、自らの心臓が停止する前に、臓器の提供を拒否する意思を書面で表示していた場合であっても、家族が承諾すれば、臓器の提供が認められる。
- d 15歳以上の者は、自らの心臓が停止する前に、臓器を提供する意思を書面で表示していた場合、遺族が拒否しなければ、臓器の提供が認められる。

1. a, c

2. a, d

3. b, c

4. b, d

- (イ) —線②に関して、日本国憲法の条文を示した次の文中の **あ** ～ **う** にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

この憲法の改正は、各議院の総議員の **あ** の賛成で、**い** が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行^(ホ)はれる投票において、その **う** の賛成を必要とする。

- | | | |
|-------------|------|----------|
| 1. あ：過半数 | い：内閣 | う：3分の2以上 |
| 2. あ：過半数 | い：内閣 | う：過半数 |
| 3. あ：過半数 | い：国会 | う：3分の2以上 |
| 4. あ：過半数 | い：国会 | う：過半数 |
| 5. あ：3分の2以上 | い：内閣 | う：3分の2以上 |
| 6. あ：3分の2以上 | い：内閣 | う：過半数 |
| 7. あ：3分の2以上 | い：国会 | う：3分の2以上 |
| 8. あ：3分の2以上 | い：国会 | う：過半数 |

- (ウ) —線③について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 民事裁判では、検察官が警察と協力して、被疑者を被告人として裁判所に起訴する。
2. 国政における行政の長は、国民の直接選挙によって選出される。
3. 裁判官は、国会が設置する裁判所の判断によって罷免させられることがある。
4. 都道府県知事の選挙については、18歳以上の者に被選挙権が与えられる。

- (エ) —線④に関して、次の表1、表2は、国際連合の安全保障理事会についてまとめたものである。安全保障理事会について説明したものとして最も適するものを、表1、表2の内容を参考にしながら、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表1 地域グループごとの加盟国数及び非常任理事国の数

地域グループ	加盟国数	非常任理事国の数
アジア・大洋州(注1)	54	2
アフリカ	54	3
ラテンアメリカ(注2)	33	2
東ヨーロッパ	23	1
西ヨーロッパ・その他	29	2

表2 常任理事国の一覧

国名
アメリカ合衆国
イギリス
フランス
ロシア連邦
中華人民共和国

(外務省ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

(注1) オセアニア州。

(注2) 北アメリカ州と南アメリカ州のうち、北半球の中緯度から南半球にかけての地域。

1. 「非常任理事国1か国あたりの加盟国数」は、すべての「地域グループ」で15を上回っている。
2. 第二次世界大戦において枢軸国の陣営に属した国は、「常任理事国」に含まれていない。
3. 国連における重要な問題については、「非常任理事国」の1か国でも反対すると決定できない。
4. 「常任理事国」と「非常任理事国」をあわせた数は、加盟国数の合計の1割を上回っている。

問7 Kさんは、海上輸送や船舶の安全について調べ、次のレポートを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

レポート

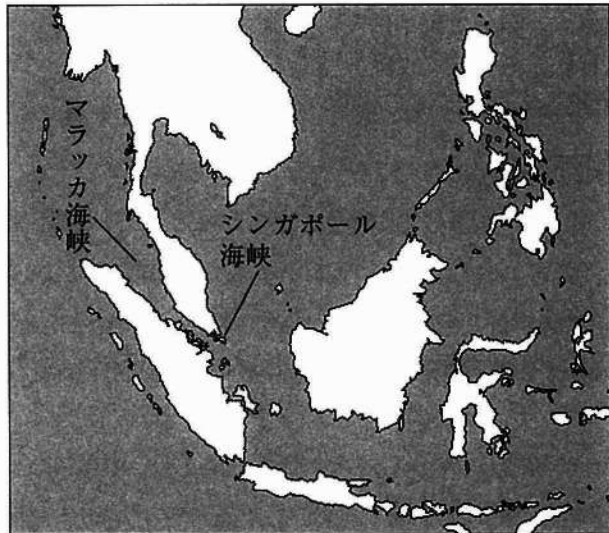
海上輸送に大きな役割を果たしているのが、1869年に開通した、**あ**と紅海を結ぶ①スエズ運河です。略地図1、略地図2で示された地域を経由し、スエズ運河を通して日本からヨーロッパ州に到達する航路の距離は、スエズ運河の開通前に主に使用されていた**い**を回る航路の距離と比べて、とても短くなりました。現在では、多くの船舶がスエズ運河を利用しています。

主要な貿易のほとんどを海上輸送に依存する日本にとって、船舶の安全を確保することは、社会・経済や国民生活の安定にとって必要不可欠です。海上を航行する船舶にとって脅威となっているのが海賊かいぞくです。国際社会による海賊対策などの取り組みの結果、②近年では、海賊が船舶を襲撃する件数は減少しています。

略地図1



略地図2



※ 略地図1と略地図2の縮尺は同一ではない。

(海上保安庁ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

(ア) レポート中の**あ**、**い**にあてはまる語句の組み合わせとして最も適するものを、略地図1、略地図2を参考にしながら、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | | | |
|-----------|-------------|-----------|--------------|
| 1. あ：インド洋 | い：アフリカ大陸の南端 | 2. あ：インド洋 | い：ユーラシア大陸の北側 |
| 3. あ：地中海 | い：アフリカ大陸の南端 | 4. あ：地中海 | い：ユーラシア大陸の北側 |

(イ) 線①に関して、スエズ運河が開通したあとのできごとについて説明した次の文Ⅰ～Ⅲを、年代の古いものから順に並べたものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ⅰ エジプトが、第四次中東戦争において、スエズ運河を渡りイスラエルの拠点を攻撃した。
- Ⅱ イギリスが、第一次世界大戦において、スエズ運河に軍隊を駐留させた。
- Ⅲ 岩倉具視を大使とする使節団が、スエズ運河を航行してヨーロッパから帰国した。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ | 2. Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ | 3. Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ | 4. Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ |
|----------|----------|----------|----------|

- (ウ) ー線②に関して、次の資料は、海賊が船舶を襲撃した件数の推移を地域ごとに示したものである。あとの文a～eのうち、資料から読み取れることについて正しく説明したものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

(単位：件)

地域	年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
アフリカ		259	293	150	79	55	35	62	57	87	71
うちソマリア周辺海域		219	237	75	15	11	0	2	9	3	0
東南アジア(注1)		70	80	104	128	141	147	68	76	60	53
うちマラッカ・シンガポール海峡		5	12	8	10	9	14	2	4	3	12
世界計(注2)		445	439	297	264	245	246	191	180	201	162

(注1) ベトナム、南シナ海を除く。(注2) その他の地域の件数を含む。

(海上保安庁ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

- a 「アフリカ」と「東南アジア」を比べると、2010年の件数に対する2019年の件数の割合は、「アフリカ」が「東南アジア」より大きい。
- b 2010年から2012年にかけて、「世界計」の件数に占める「東南アジア」の件数の割合は、いずれの年も5割を上回っている。
- c 2013年から2019年にかけて、「世界計」の件数に占める「ソマリア周辺海域」の件数の割合は、いずれの年も1割を下回っている。
- d 2011年から2012年にかけて、「ソマリア周辺海域」で減少した件数は、「世界計」で減少した件数より多い。
- e 2015年から2016年にかけて、「マラッカ・シンガポール海峡」を除く「東南アジア」で減少した件数は、「世界計」で減少した件数より少ない。

1. a, d 2. a, e 3. b, d 4. b, e 5. c, d 6. c, e

- (エ) Kさんは、略地図1で示された地域にあるソマリアに対して日本がおこなった支援について調べ、次のメモを作成した。メモ中のー線の考え方を表した語句として最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

メモ

現在の国際社会では、貧困等の様々な課題を解決するために、国連開発計画が1994年に打ち出した、様々な脅威から一人ひとりの生存、生活、尊厳を守るという考え方を生かして、人びとが安心して生きることができる社会を実現することが求められています。

この考え方を推進するために、1999年、日本の主導により国連に基金が設置されました。ソマリアでは、紛争や干ばつにより国内避難民が発生しており、人びとは貧困状態にあります。2017年には、この基金から約205万ドルの支援がソマリアにおこなわれました。

1. 人間の安全保障 2. 公共の福祉 3. 法の下の平等 4. 循環型社会

(問題は、これで終わりです。)

V 社会 解答用紙 (令和4年度)

氏名	
----	--

受検番号						
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9

注意事項

- HBまたはBの鉛筆(シャープペンシルも可)を使用して、○の中を塗りつぶすこと。
- 答えを直すときは、きれいに消して、消しくずを残さないこと。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないこと。

良い例	悪い例		
●	線	小さい	はみ出し
○	丸囲み	レ点	うすい

問1

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④
(エ)	① ② ③ ④
(オ)	① ② ③ ④

各3点

問5

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④
(エ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
(オ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

(ア)は4点、他は各3点

問2

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④
(エ)	① ② ③ ④

(ア)、(エ)は各3点、他は各4点

問6

(ア)	① ② ③ ④
(イ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
(ウ)	① ② ③ ④
(エ)	① ② ③ ④

(エ)は4点、他は各3点

問3

(ア)	① ② ③ ④
(イ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(ウ)	① ② ③ ④
(エ)	① ② ③ ④
(オ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

(ア)は2点、他は各3点

問7

(ア)	① ② ③ ④
(イ)	① ② ③ ④
(ウ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(エ)	① ② ③ ④

(ウ)は5点、(エ)は2点、他は各3点

問4

(ア)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(イ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(ウ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥
(エ)	① ② ③ ④
(オ)	① ② ③ ④

(ア)は2点、(エ)は4点、他は各3点

V 社会 正答表 (令和4年度)

問 1	(ア)	2	3点
	(イ)	2	3点
	(ウ)	3	3点
	(エ)	4	3点
	(オ)	1	3点

問 5	(ア)	1	3点
	(イ)	4	3点
	(ウ)	2	3点
	(エ)	7	3点
	(オ)	5	4点

問 2	(ア)	6	3点
	(イ)	2	4点
	(ウ)	3	4点
	(エ)	4	3点

問 6	(ア)	4	3点
	(イ)	8	3点
	(ウ)	3	3点
	(エ)	2	4点

問 3	(ア)	4	2点
	(イ)	5	3点
	(ウ)	2	3点
	(エ)	1	3点
	(オ)	3	3点

問 7	(ア)	3	3点
	(イ)	4	3点
	(ウ)	5	5点
	(エ)	1	2点

問 4	(ア)	1	2点
	(イ)	2	3点
	(ウ)	1	3点
	(エ)	4	4点
	(オ)	3	3点